

## 1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。3月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（詳細は2021年5月号参照）。

### でん粉の需給見通し

#### 【令和元でん粉年度（実績）】

需要量：246万2000トン（前年度比7.3%減）

供給量：249万3000トン（同6.7%減）

#### 【令和2でん粉年度（見通し）】

需要量：253万2000トン（同2.8%増）

供給量：256万6000トン（同2.9%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		平成30でん粉年度 （実績）	令和元でん粉年度 （実績）		令和2でん粉年度 （見通し）			
		計	10～3月	4～9月	計	10～3月	4～9月	計
需要	糖化製品	1,772	823	843	1,666	767	947	1,714
	化工でん粉	328	154	147	301	131	162	292
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	557	259	236	495	242	284	526
	合計	2,656			2,462			2,532
供給	前年度繰り越し	12			14			32
	国産いもでん粉（生産量）	197	208	—	208	186	—	186
	かんしょでん粉	27	28	—	28	21	—	21
	ばれいしょでん粉	170	180	—	180	164	—	164
	調整金 徴収 対象							
	コーンスターチ	2,295	1,067	1,041	2,108	976	1,207	2,183
	輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	141	68	70	138	68	70	138
	輸入でん粉（その他用）	9	6	4	9	5	7	12
	小麦でん粉	17	8	7	16	8	7	15
	合計	2,671			2,493			2,566
	次年度繰り越し	14			32			34

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

(単位：千トン)

			令和2年10月～令和3年3月 (見込み)			令和3年4月～9月 (見通し)			令和2でん粉年度計		
			かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	6	11	17	6	16	22	11	27	38
		化工でん粉	2	10	12	1	15	16	2	25	27
		その他	6	18	24	5	21	26	11	39	50
		小計	14	39	53	12	52	64	25	91	116
	その他の用途	0	29	29	0	38	38	0	68	68	
	計	14	68	82	12	90	102	25	159	184	
供給	前期からの繰り越し		6	25	32	14	121	135	6	25	32
	生産量		21	164	186	0	0	0	21	164	186
	計		28	189	217	14	121	135	28	189	217
次期への繰り越し			14	121	135	3	31	34	3	31	34

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用餌料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

## 2. 輸入動向

### 【タピオカでん粉の輸入動向】

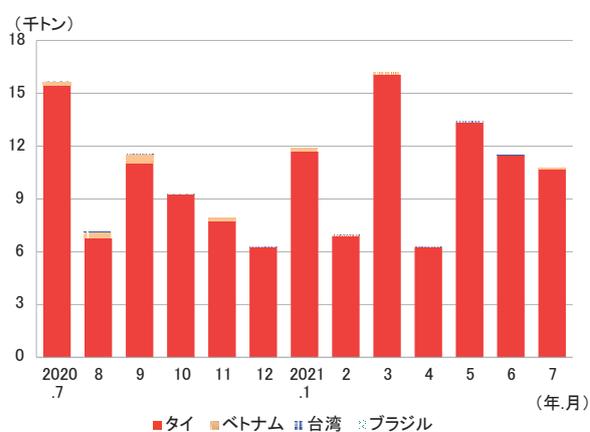
#### 7月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2021年7月のタピオカでん粉の輸入量は、1万821トン（前年同月比31.1%減、前月比6.1%減）と、前年同月から大幅に減少した（図1）。

輸入先国はタイ、ベトナム、ブラジルおよび台湾の4カ国で、輸入量は次の通りであった。

タイ	1万707トン
	（前年同月比30.8%減、前月比6.9%減）
ベトナム	105トン
	（同51.6%減、同13.8倍）
ブラジル	5トン
	（同3.4倍、同2.6倍）
台湾	4トン
	（同35.9%減、同84.7%減）

図1 タピオカでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

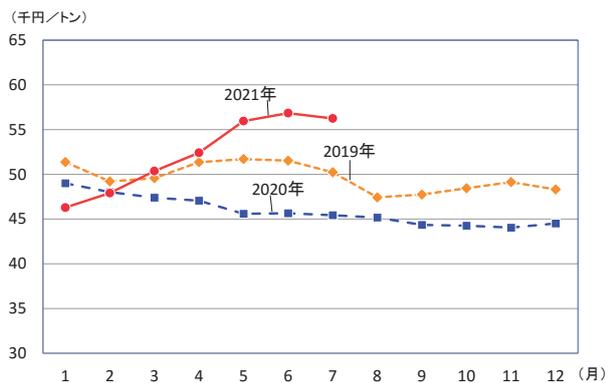
2021年7月の1トン当たりの輸入価格は、5万6245円（前年同月比23.8%高、前月比1.0%安）と、前年同月を大幅に上回った（図2）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万5943円
	（前年同月比23.7%高、前月比1.0%安）

ベトナム	6万1650円
	(同25.4%高、同75.3%安)
ブラジル	39万5489円
	(同47.2%高、同2.7倍)
台湾	31万2638円
	(同13.9%安、同93.7%高)

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

## 【サゴでん粉の輸入動向】

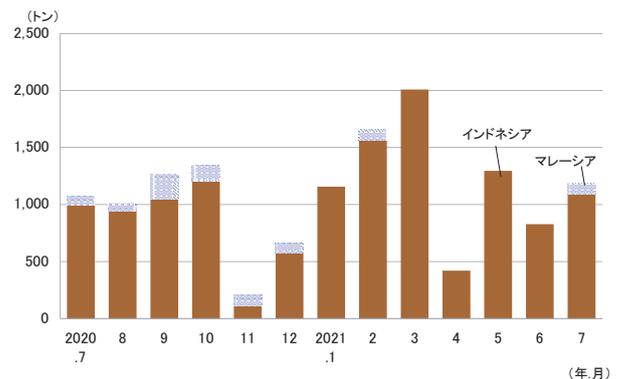
### 7月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2021年7月のサゴでん粉の輸入量は、1185トン（前年同月比10.9%増、前月比43.1%増）と、前年同月からかなりの程度増加した（図3）。

輸入先国はマレーシアおよびインドネシアの2カ国で、国別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1095トン
	(前年同月比9.8%増、前月比32.2%増)
インドネシア	90トン
	(同25.0%増、前月輸入実績なし)

図3 サゴでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

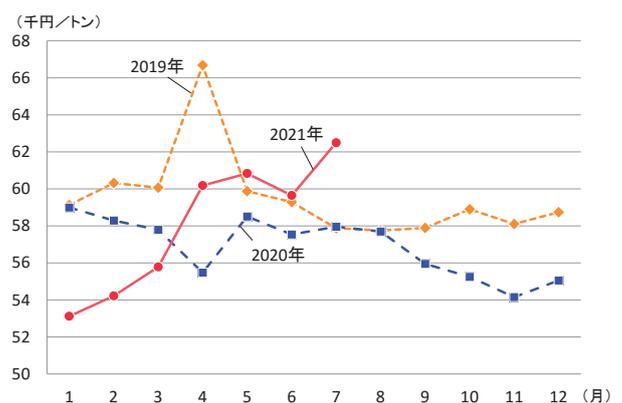
注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

2021年7月の1トン当たりの輸入価格は、6万2495円（前年同月比7.8%高、前月比4.8%高）と、前年同月をかなりの程度上回った（図4）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	6万2974円
	(前年同月比9.3%高、前月比5.6%高)
インドネシア	5万6667円
	(同10.0%安、前月輸入実績なし)

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

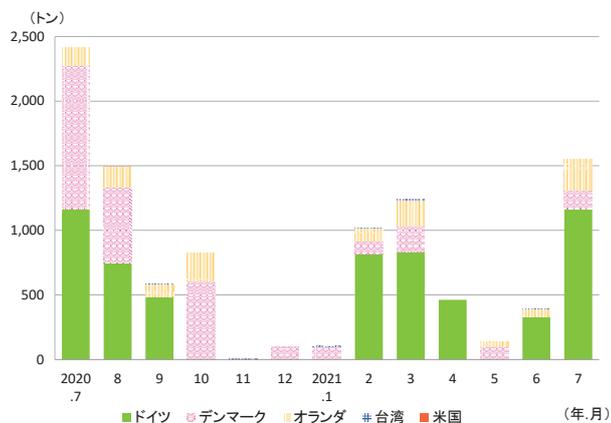
## 【ばれいしょでん粉の輸入動向】 7月の輸入量は前年同月から大幅に減少

財務省「貿易統計」によると、2021年7月のばれいしょでん粉の輸入量は1552トン（前年同月比35.8%減、前月比4.0倍）と、前年同月から大幅に減少した（図5）。

輸入先国はドイツ、オランダおよびデンマークの3カ国で、輸入量は次の通りであった。

ドイツ	1167トン
（前年同月比0.1%増、前月比3.5倍）	
オランダ	244トン
（同74.3%増、同4.1倍）	
デンマーク	141トン
（同87.3%減、前月輸入実績なし）	

図5 ばれいしょでん粉の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

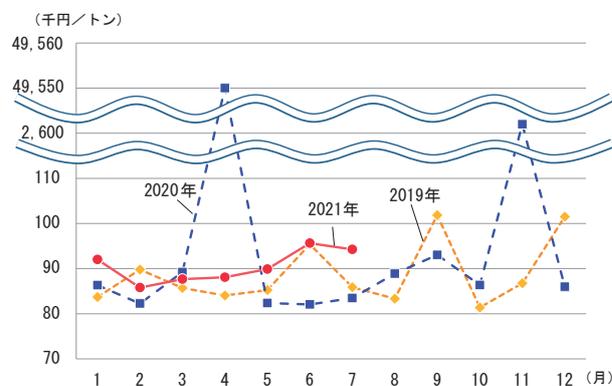
2021年7月の1トン当たりの輸入価格は、9万4257円（前年同月比12.9%高、前月比1.4%安）と、前年同月をかなり大きく上回った（図6）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	9万4495円
（前年同月比14.7%高、前月比0.2%安）	
オランダ	9万2020円
（同12.3%高、同1.2%高）	

デンマーク 9万6156円  
（同13.4%高、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

## 【でん粉誘導体の輸入動向】 7月の輸入量は前年同月からやや減少

財務省「貿易統計」によると、2021年7月のでん粉誘導体の輸入量は、3万2201トン（前年同月比4.1%減、前月比10.4%減）と、前年同月からやや減少した（図7）。

でん粉誘導体の輸入先国は19カ国で、最大の輸入先国はタイであった。主要輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の約7割を占めており、次いでベトナム、デンマークとなっている（表3）。

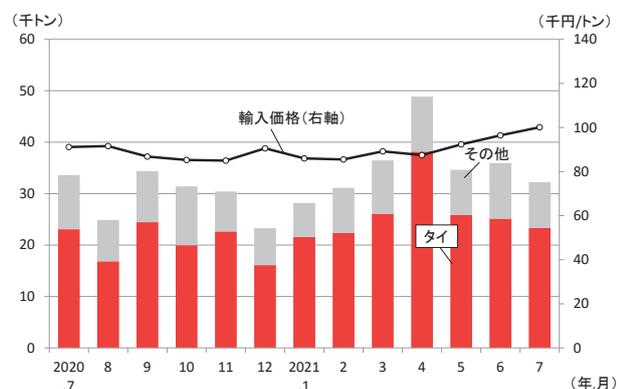
表3 でん粉誘導体の主要輸入先国および輸入量（7月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	32,201	100.0%
うち タイ	23,332	72.5%
ベトナム	1,807	5.6%
デンマーク	1,268	3.9%
スウェーデン	961	3.0%
米国	918	2.9%
豪州	796	2.5%

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

2021年7月の1トン当たりの輸入価格は、10万105円(前年同月比9.8%高、前月比3.8%高)と、前年同月をかなりの程度上回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-100

## 【デキストリンの輸入動向】

### 7月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2021年7月のデキストリンの輸入量は、1468トン(前年同月比83.8%増、前月比5.4%増)と、前年同月から大幅に増加した(図8)。

デキストリンの輸入先国は11カ国で、輸入量は上位輸入先国の数量および各国のシェアも含め、月ごとの変動が大きい。

上位輸入先国からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムで輸入量の約7割を占めている(表4)。

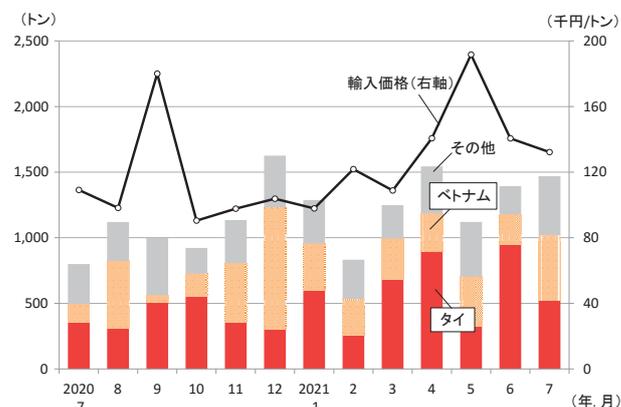
表4 デキストリンの主要輸入先国および輸入量(7月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	1,468	100.0%
うち タイ	523	35.6%
ベトナム	497	33.8%
米国	104	7.1%
ベルギー	104	7.1%
フランス	55	3.7%
オランダ	50	3.4%

資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

2021年7月の1トン当たりの輸入価格は、13万2152円(前年同月比21.1%高、前月比6.0%安)と、前年同月を大幅に上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード3505.10-200

## 【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】

### 7月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2021年7月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、29万7068トン(前年同月比6.2%増、前月比11.8%増)となり、前年同月からかなりの程度増加した(図9)。

輸入先国は、米国のみで国別の輸入量は次の通りであった。

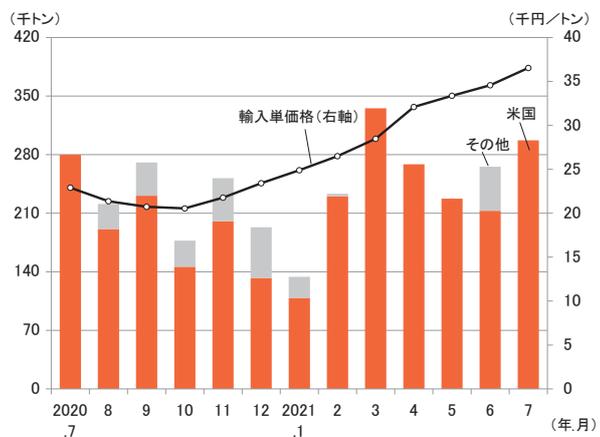
米国 29万7068トン  
(前年同月比6.2%増、前月比39.5%増)

2021年7月の1トン当たりの輸入価格は、3万6542円(前年同月比59.6%高、前月比5.7%高)と、前年同月を大幅に上回った。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 3万6542円  
(前年同月比59.6%高、前月比6.7%高)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1005.90-091